

News Meisei



平成28年度 卒業生三年間の軌跡

3年間の努力を讃え卒業表彰

卒業前講座実施/新生徒会 始動!

頭張っています!! 卒業生 河野 誉仁さん

平成29年度 福祉科 修学資金貸与事業創設!

柔道 県選手権 女子団体初優勝!!

卓球 中国選抜 女子学校対抗3位入賞!

女子バスケ 中国大会出場

陸上 好調!! 駅伝チーム

サッカー 県新人ベスト8

球技大会 /「いのち・愛・人権」展見学 /3ゼロ運動が定着

演劇 「石見演劇フェスティバル」に初出場

各種表彰 /行事予定

卒業生からのメッセージ

福祉科だより

vol. 44

発行/明誠高等学校

『ニュース明誠』





団体戦は、男女ともに練習の成果が十分に發揮できた素晴らしい大会であった。

特に男子は1年生を中心のチームで、見事に初優勝を果たした。今後の活躍が楽しみみなメンバーである。

女子は2年生チームで、三浦瑛奈キャプテンが皆をまとめ、強気な姿勢を崩さない試合展開で、見事に初優勝することができた。

今年度卒業した柔道部1期生も全員が応援に駆け付け、選手・保護者一体となつて応援する姿が印象的であった。

県選手権 女子団体初優勝!!

MEISEI HIGH SCHOOL
柔道
SINCE 1951



島根県老人福祉施設協議会 原 成充会長(右)と永島一忠理事長(左)

島根県老人福祉施設協議会会員法人の協力で修学資金を無利子で貸与していただけることとなつた。授業料はもちろん、寮費、教材費など在学生にかかる全ての経費(ただし、部活動等に関係する経費は除き、支援金及び修学費給付を差し引いたもの)が対象となる。また、卒業後5年間継続して、契約を結んだ施設に勤務すれば返還が免除される特典もある。

詳しく述べは本校福祉科生徒修学資金貸与事業担当岩本まで。

福祉科 修学資金貸与事業創設!

島根県老人福祉施設協議会と連携

本校福祉科は、島根県内の高校で唯一介護福祉士の養成を認可している。平成10年より約20年に渡り福祉教育を展開し、卒業生は500名を超え、介護職として活躍し、リーダー的な立場で働いている者も多数輩出している。その実績ゆえに、平成29年度より、明誠高校福祉科に進学又は修学する生徒のみを対象に、「島根県老人福祉施設協議会」会員法人の協力で修学資金を無利子で貸与していただけることとなつた。授業料はもちろん、寮費、教材費など在学生にかかる全ての経費(ただし、部活動等に関係する経費は除き、支援金及び修学費給付を差し引いたもの)が対象となる。また、卒業後5年間継続して、契約を結んだ施設に勤務すれば返還が免除される特典もある。

詳しく述べは本校福祉科生徒修学資金貸与事業担当岩本まで。

卓球
SINCE 1951

中国選抜女子学校対抗3位入賞!!

2月3日～5日まで鳥取県鳥取市で全国高等学校選抜卓球大

会中国地区予選会が開催された。女子学校対抗で3位に入賞、13年連続17回目の全国選抜出場を決めた。岸監督は「大会前に様々なアクシデントがあり不安な状況の中、チームの総合力で何度もピンチを乗り越えることが出来た。自信になつたと思う。

女子学校対抗では過去2度の位入賞を果たしているが、昨年はベスト16、昨年以上の結果を期待したい。全国大会は3月26日から大阪府大阪市で開催されだっただけに悔いも残るが、大健闘の結果であった。

男子学校対抗では数年ぶりに予選リーグを突破し、7位、最終戦に勝てば代表権獲得だつただけに悔いも残るが、大健闘の結果であった。

2月4日～12日、県新人サッカー大会が行われた。県選手権で悔しい思いをした選手たち、今まで新チームで優勝を目指し、気合十分で試合に臨んだ。1回戦益田東高校、2回戦出雲工業高校に苦しみながらも、何とか3回戦に駒を進めた。3回戦強豪大社高校との試合は、前半明誠高校ペースでの試合展開で進んでいたが、後半1点を許しそのまま逃げ切られる形となつた。6月の総合体育大会に向け、全国大会出場を目指す。



全国選抜出場を決めた女子卓球部

女子バスケ		中国大会出場 県新人大会 3位!	
1月13日～15日	カミアリー	2回戦	明誠～矢上
		準々決戦	明誠～益田
		決勝リーグ	5勝2敗 3位
		決勝リーグ	1勝6敗 7位
		予選リーグ	2勝0敗
		決勝リーグ進出	
		決勝リーグ	
		決勝リーグ	

男子バスケ		中国大会出場 県新人大会 3位!	
1月13日～15日	カミアリー	2回戦	明誠～矢上
		準々決戦	明誠～益田
		決勝リーグ	5勝2敗 3位
		決勝リーグ	1勝6敗 7位
		予選リーグ	2勝0敗
		決勝リーグ進出	
		決勝リーグ	
		決勝リーグ	

1回戦 明誠 2-0 益田東

2回戦 明誠 1-0 出雲工

3回戦 明誠 0-1 大社

ベスト8



中国大会へ出場決める

陸上 好調!! 駅伝チーム 県高校駅伝3位 上岡くん敢闘賞

MEISEI HIGH SCHOOL
陸上
SINCE 1951

個人	女子	男子	成績	位	中国大
(優勝)	三浦 瑛奈さん(三隅中)	第3位	準々決戦 明誠～益田	3位決定戦	明誠～出雲商業
78kg級	井樋 彩花さん(浜田中)	78kg級 渡部 彩乃さん(浜田中)	準々決戦 明誠～松江東	準々決戦	61-11
63kg級	池本 雉多さん(高陽中)	63kg級 林 雅斗香さん(青陵中)	明誠～松江東	準々決戦	56-74
63kg級	出水 咲弥さん(宇多津中)	(3位)	明誠～松江東	準々決戦	102-11
66kg級	安達 竜樹くん(松江中)	(2位)	明誠～松江東	準々決戦	83-63
66kg級	瑛奈 キヤブテン	瑛奈 キヤブテン	明誠～松江東	準々決戦	11-11

中国大会へ出場決める

卒業生からのメイゼンシテラジ→後輩へのエール

卓球部

男子主将 西尾光希(城南中)
女子主将 吉森光(柿木中)

1、2年生の皆さん、今までありがとうございました。時間はあつという間に過ぎます。日々の練習を大切にしてください。目標である全国入賞、更にその上を目指して頑張ってください。応援しています。

硬式野球部



主将 河上紘大(益田東中)

キャプテンらしい姿はあまり見せる事ができませんでしたが、まとまつた素晴らしいチームでした。人数が少ないので色々な事を1人1人がやらないといけないですが、助け合って頑張つてください。

女子バレー部



主将 篠岡明日香(四見中)

キツイ場面もありますが、勝つ喜びや精神的にも強くなれます。どんな時も一番近くにいる仲間を信じ、全員で支え合いながら戦ってください。自分に厳しく、最後まで諦めない強い気持ちを持って頑張つてください。

図書文芸部



部長 石川大地(小野中)

今年度は、少人数でしたが、大作に挑み、心にのこる活動となりました。「書」は人の心を動かします。後輩のみなさんは、更なる上達を目指して、これからも頑張つてください。

書道部



部長 藤井大(金城中)

今年度は、少人数でしたが、大作に挑み、心にのこる活動となりました。「書」は人の心を動かします。後輩のみなさんは、更なる上達を目指して、これからも頑張つてください。

吹奏楽部



部長 岡來希(浜田三中)

元気で明るいみんながいてくれたから楽しく部活をすることができます。やる時はやる！楽しむ時は楽しむ！それがこの部の良い所だと思います。これからも色々あると思うけれど頑張つてね。

◎訪問介護同行訪問

2年生は2月6日より、3日間訪問介護の実際を体験した。施設とは違う、利用者の家を訪れての介護の実際を見て、自宅ならではの利用者の笑顔や暮らしぶりを感じとつて帰ってきた。

◎実習報告会

12月15日、お世話をした福利施設担当の方々の前で、当者による報告会が開催されました。各学年、予選を通過したメンバーがプレゼンテーションソフトを利用して発表、工夫を凝らした出来栄えに拍手喝采をもらいました。休憩時間には生徒がお世話をした福利施設の方にお礼に伺う微笑ましい姿も見られた。

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



1・2年生中心の部活も頑張っています！

Fight!
ファイト!
後輩諸君

福祉科だより

◎第29回介護福祉士国家試験受験
1月29日、福祉科3年間の集大成で福祉科3年生41名が無事受験を終えた。合格発表は3月末、喜びの便りを期待したい。

◎救急法
1年生は1月23日より、日本赤十字社主催の「救急救急員」資格取得にチャレンジしました。4日間の講習で、命の大切さ・緊急時の対処法(AED、三角巾、包帯法など)等を学んだ。

◎訪問介護同行訪問
2年生は2月6日より、3日間訪問介護の実際を体験した。施設とは違う、利用者の家を訪れての介護の実際を見て、自宅ならではの利用者の笑顔や暮らしぶりを感じとつて帰ってきた。

◎実習報告会
12月15日、お世話をした福利施設担当の方々の前で、当者による報告会が開催されました。各学年、予選を通過したメンバーがプレゼンテーションソフトを利用して発表、工夫を凝らした出来栄えに拍手喝采をもらいました。休憩時間には生徒がお世話をした福利施設の方にお礼に伺う微笑ましい姿も見られた。

◎福祉体験発表及び生徒交流会
2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす

◎福祉体験発表及び生徒交流会

2月9日、益田翔陽高校にて、県内で福祉を学ぶ高校5校が集まり、体験発表会と交流会が開催された。体験発表では2年福祉科齋藤亞美さんが「高齢者の幸せとは」という題で発表。優秀賞を得し、中国大会へと駒を進めた。生徒交流会では、ますだハイツ施設長の田倉富美子氏による「認知症を理解する」講義演説が行われ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。

◎実習報告会のようす



◎実習報告会のようす